



「マルチ電子マネー決済端末」 レンタルサービス導入の拡大

～サービス開始から 3 年目、「FUJI ROCK FESTIVAL」でのレンタル台数が 10 倍に増大。
「肉フェス」では食券を買う待ち時間がゼロになり商品の受け取り待ち時間が半分に短縮～

ヤマトホールディングス傘下のヤマトフィナンシャル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：栗栖 利蔵、以下 YFC）は、複数の電子マネー（※1）を 1 台の端末で決済できる「マルチ電子マネー決済端末」のレンタルサービス導入を拡大していきます。

2014 年のレンタルサービス開始以降、販売が順調に推移していることに加えて、「FUJI ROCK FESTIVAL」や「肉フェス」「まんぱく」「激辛グルメ祭り」「ガーリックパラダイス」などで導入が広がっております。特に「FUJI ROCK FESTIVAL」では 2014 年には 12 台の導入台数でしたが、2015 年には 33 台、今年 2016 年には 133 台と 10 倍に増大いただき、現金授受の負担や行列を軽減した他、90 分待ちの行列ができると言われていた「肉フェス」でも 2014 年から端末を導入いただき、食券を買う待ち時間ゼロ、商品を受け取るまでの時間半減を実現しています。今後もイベント主催者や購入者の会場内での決済シーンにおける利便性を更に高めるため、様々なジャンルのイベントに対して提案を進めてまいります。

※ 1: 「nanaco」「楽天 Edy」「WAON」交通系電子マネー（「Kitaca」「Suica」「PASMO」「TOICA」「manaca」「ICOCA」「SUGOCA」「nimoca」「はやかけん」）

1. 「マルチ電子マネー決済端末」 レンタルサービスの概要

電源と携帯電話網（※2）があればご利用可能な、マルチ電子マネー決済端末を最短 1 週間からレンタルでご提供し、短期開催されるイベント会場等で物品販売時の電子マネー決済を可能にするサービスです。

※ 2: 携帯電話網（au の 3G 回線）の電波が安定して届く必要があります。

2. 背景

電子マネーは、発行枚数が現在約 2 億枚（※3）、日本人 1 人あたりの所持枚数は約 1.6 枚に上っています。その利用も年々増加しており、電子マネーの決済金額は、2015 年で 4 兆 6443 億円、2016 年には 5 兆円を超えると予想されています。

一方、現在の電子マネーの利用場所は、交通機関やコンビニ、スーパーが大多数を占めていますが、一般消費者からは、「ライブ・コンサート会場（34.3%）」や「グルメイベント会場（25.7%）」等での利用を求める声が益々高まっています。（※4）

YFC では、このような一般消費者のニーズに応え、且つ事業者様の売上増加にも効果を発揮する、マルチ電子マネー決済端末のレンタルサービスを提供しています。

※ 3: (出典) 日本銀行「決済システムレポート 2012-2013」

※ 4: 当社インターネットアンケート調査より 2014 年 9 月調べ

3. 導入メリット

【事業者（イベント主催者）】

- ・ 最短1週間からのレンタルが可能のため、必要な時に短期間でご利用いただけます。
- ・ 物品販売時の行列が軽減され、販売回転率の向上による売上増加が見込めます。
- ・ 電源と携帯電話網があれば導入可能なため、屋外での利用も可能です。
- ・ 端末の操作が簡易で、経験や専門知識がなくても導入後すぐにご利用できます。
- ・ YFCが窓口となり、各電子マネー事業者との契約・精算を一本化できます。
- ・ 現金払いと比較して、経理業務が軽減できます。また、お支払い代金は最短5営業日でご精算できます。

【購入者（電子マネー利用者）】

- ・ 国内主要電子マネー12ブランドに対応しており、利用したい電子マネーブランドが選べます。
 - ・ 電子マネーのポイント付与（※5）も受けられるため、現金でのお支払いより格段にお得です。
 - ・ 現金を数える手間が省け、スマートにスピーディにお支払いができます。
- ※ 5:利用される電子マネーのポイント付与が受けられます(一部対象外となる店舗があります)。ポイント付与は各事業者によります。

4. 主なご利用シーンと導入事例

イベント会場での物品販売や会場入場料の精算等、短期利用の決済シーンや、固定の通信回線を用意できないため現金支払いが主流となっている場所でのご利用に効果を発揮します。

《導入事例》

- ・ 短期開催のイベント会場等でのグッズ販売、飲食物販売
- ・ 展示即売会や生鮮品直売所等での物品販売
- ・ 屋外会場で開催するイベントの入場料・チケット代等

5. ご利用フロー図



※ 電源を用意していただくのみの簡単な設置作業を行っていただきます。

6. ご利用料金

(税別)

項目	料金	
	1週間コース	1ヶ月コース
初期費用	0円	
端末利用料 (1台あたり) ※6	5,000円/週	8,000円/月
決済手数料 (決済1件あたり)	決済金額の4.0%	

※ 6:同時に複数台ご利用の際は、2台目以降は3,500円/週(1週間コース)・6,000円/月(1ヵ月コース)

7. 補足説明

- ※ 「nanaco (ナナコ)」は、株式会社セブン・カードサービスが発行するプリペイド型電子マネーサービスです。
- ※ 「楽天 Edy (ラクテンエディ)」は、楽天グループのプリペイド型電子マネーです。
- ※ 「WAON(ワオン)」は、イオン株式会社が管理および運営するプリペイド型電子マネーです。
- ※ 「Kitaca」は、北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ※ 「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ※ 「PASMO」は、株式会社パスモの登録商標です。
- ※ 「TOICA」は、東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ※ 「manaca (マナカ)」は、株式会社名古屋交通開発機構および株式会社エムアイシーの登録商標です。
- ※ 「ICOCA」は、西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ※ 「SUGOCA」は、九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ※ 「nimoca」は、西日本鉄道株式会社の登録商標です。
- ※ 「はやかけん」は、福岡市交通局の登録商標です。

- ※ 「FUJI ROCK FESTIVAL」、略称「フジロック」およびロゴマークは、株式会社スマッシュの登録商標です。
- ※ 「肉フェス」は AATJ 株式会社の登録商標です。

以上

【お問合せ先】

報道機関の方

ヤマトホールディングス（株）広報戦略担当：小林・中田（03-3248-5822）まで

一般の方

ヤマトフィナンシャル（株）経営戦略部：脇屋・伊藤（03-6671-8083）まで